



鉄道コンテンツ運営物語(5)

ブログ記事作成過程

(1つの話で複数の記事を作成する場合)
電車に確実に座る方法(乗換のコツ)の記事作成を
事例として

【著作権について】

本レポートは著作権法で保護されている著作物です。

本レポートの著作権は切り開く青空人にあります。

著作権者の許可なく、このレポートの全部または一部をいかなる手段においても、複製・転載・流用・転売等は禁止です。

このレポートは再配布も不可となっております。

著作権等違反の行為を行った場合は、関係法規に基づき、損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

【免責事項について】

当レポートの情報に基づき、行動したり、活動したりするなどをすることにより、いかなる損失または損害を受けても、責任を負いかねますので、あらかじめご了解ください。

記事の全体構想と記事構成の練り方について

鉄道旅行で電車に確実に座る方法として、
そのためにはどのようにして乗り換えていけば良いのかという
乗換のコツを記事として構築してみました。

しかし、乗り換えと言ってもいくつかケースがあるため、
ケースごとにまとめる必要があるとともに、
乗車位置・停車位置といった細かい部分も説明しなければ
ならなかったので、到底1記事としてまとめることができません。

そこで、次のページに示しているように
電車に確実に座る方法(乗換のコツ)を総合記事と位置づけとし、
電車に確実に座る方法(乗換のコツ)というカテゴリを用意し、
実質的にカテゴリの親記事として作成しました。

総合記事という位置づけした親記事には、
大まかなことを書いていきました。

そして、乗り換えのケースを

- ・電車の本数・編成数が多い区間から少ない区間へ乗り換える場合⇒②
- ・主要駅においてどの路線も電車の本数・編成数が少ない場合⇒③
- ・電車の本数・編成数が少ない区間から多い区間へ乗り換える場合⇒④

と分類しました。

各ケースごと細かい部分は
詳細記事という位置づけで実質的に親記事に対する
子記事として記事を設けました。

あと、乗車位置・停車位置といった説明を行なうため、
子記事として⑤の記事も作りました。

- 総合記事ということで、実際に親記事として作成した電車に確実に座る方法(乗換のコツ)

<http://www.111111.biz/trainsuresitdownchangeway/conclusionwst/>

- 電車に確実に座る方法(乗換のコツ)の記事の構想図

電車に確実に座る方法(乗換のコツ)をカテゴリ化

総合記事⇒親記事 ①電車に確実に座る方法(乗換のコツ)

ケース別詳細記事
↓
子記事 ②電車の本数・編成数が多い区間から少ない区間へ乗り換える場合

ケース別詳細記事
↓
子記事 ③主要駅においてどの路線も電車の本数・編成数が少ない場合

ケース別詳細記事
↓
子記事 ④電車の本数・編成数が少ない区間から多い区間へ乗り換える場合

ケース別詳細記事
↓
子記事 ⑤電車の乗車位置・停車位置を判断する方法

実際に作成した各記事へのリンク集

●電車に確実に座る方法(乗換のコツ)のカテゴリーページ

<http://www.111111.biz/category/trainsuresitdownchangeway/>

①電車に確実に座る方法(乗換のコツ)

<http://www.111111.biz/trainsuresitdownchangeway/conclusionwst/>

②電車の本数・編成数が多い区間から少ない区間へ乗り換える場合

<http://www.111111.biz/trainsuresitdownchangeway/largelittle/>

③主要駅においてどの路線も電車の本数・編成数が少ない場合

<http://www.111111.biz/trainsuresitdownchangeway/mainstationlittle/>

④電車の本数・編成数が少ない区間から多い区間へ乗り換える場合

<http://www.111111.biz/trainsuresitdownchangeway/littlelarge/>

⑤電車の乗車位置・停車位置を判断する方法

<http://www.111111.biz/trainsuresitdownchangeway/getstopplacejudgeway/>

●電車に確実に座る方法(乗換のコツ)の記事作成完了時の ブログの様子

» サイトマップ » 特定商取引法に基づく表記・特定電子メール法に基づく表記

最新情報

2013年9月12日 **電車に確実に座る方法** [重車の乗車位置・停車位置を判断する方法](#)
列車が来る前にどこで並べばよいのかが分かるように電車の乗車位置を判断する方法を説明します。発車標等の案内がないところにおける停車位置の推測の仕方も教えています。

2013年9月11日 **電車に確実に座る方法(乗換のコツ)** [電車に確実に座る方法\(乗換のコツ\)](#)
電車に確実に座る方法(乗換のコツ)を教えます。いくつかのケースを想定してまとめたので、旅程を組む際に条件に当てはめてみて快適に旅行できるように考慮していただければと思います。

2013年9月10日 **電車に確実に座る方法** [重車の本数・編成数が少ない区間から多い区間へ乗り換える場合](#)
電車が少ないところから多いところへ乗り換える場合は、発車時刻直前でも座ることができるということで、このケースの乗継になる事例を挙げています。

2013年9月10日 **電車に確実に座る方法** [主要駅においてどの路線も重車の本数・編成数が少ない場合](#)
いくつかの路線が乗り入れる主要駅であるが、電車の本数等が少ないとところで乗り換える場合における電車に確実に座れる乗継の仕方を書きました。

2013年9月9日 **電車に確実に座る方法** [重車の本数・編成数が多い区間から少ない区間へ乗り換える場合](#)

管理人



名前：切り開く青空人
⇒鉄道旅行を楽しむコンサルタント
鉄道旅行の情報・コンテンツ・魅力を
発信しています。
[⇒ 管理人のプロフィール](#)

カテゴリー

- ◎ 青春18きっぷの基礎知識
- ◎ 北海道＆東日本バスの基礎知識
- ◎ 電車に確実に座る方法(乗換のコツ)
- ◎ 切り開く青空人のプロフィール
- ◎ 列車運休・遅延の対処方法
- ◎ 南北海道鉄道旅行記

このページ
A 般 CAPS KANA

各記事タイトルですが、
GoogleAdwords のキーワードプランナーで、
ターゲットである電車に確実に座る方法を知りたい人が
検索しそうなキーワードを調査しました。

しかし、電車に確実に座る方法で検索する人はほとんどおらず、
またこれを連想する良いキーワードもみつかりませんでした。

せいぜい電車に確実に座る方法として、
そのためにはどのようにして乗り換えていけば良いのかという
趣旨で記事を作成していることから、検索するとしても
「乗換」というキーワードぐらいしかありませんでした。

よって、①の記事タイトルは
電車に確実に座る方法(乗換のコツ)として、
電車に確実に座る方法は記事の内容そのままにして、
後から「乗換」というキーワードだけ付け加えました。

ただ、将来的に電車に確実に座る方法については
ネットが発達すれば検索する人は出てくるだろうし、
また「乗換」というキーワードは検索需要もありますので、
①の総合記事(親記事)は検索してくる人に対しても
対応できるように書きました。

特に主語、いわゆるターゲットの抱えている悩みを明確化するた
めに、だいだい座れない人は時刻表通りのみっちりと乗り換える
傾向があることから、記事においては
「時刻表が示している最短での乗り換えを行なっていては、
席が座れない」といった問題点を定義して、
気付かせるようにしました。

そのうえで悩みを解決できるように、
いくつかのケースに分類して解決策を提示するようにしました。

②～④のケース別詳細記事(子記事)について

②～④の記事タイトルについては、
私が分類した乗り換えのケースごとに記事を作成したため、
一般のユーザーが検索しそうなキーワードが
思い浮かばないと思います。

そこで、全く検索エンジンは意識せず、
とにかく理解していただけるように書くように心がけました。

改行や文字装飾に工夫するほか、
初心者でもイメージして直感的に分かるように
画像や挿絵も活用するようにしました。

それから、以下のように具体的な乗り換えのケースを
シミュレーションして、事例として取り上げて
説明するようにしました。

■高崎線・上越線高崎から水上方面行きに乗り換える場合

上野～高崎…E231系・211系10両編成(途中まで15両編成) 1時間に4本程度
↓
高崎～水上…115系・107系3～4両編成(一部6両編成有り) 1時間に1本程度

このようにいろいろな工夫を行ない、
分かりやすく記事を作成するようにしました。

⑤の補足記事について

ただし、⑤の記事は補足として電車の乗車位置・停車位置を判断する方法を解説するといった趣旨の記事ですが、GoogleAdwords のキーワードプランナーの抽出結果検索需要があるキーワードとして「乗車位置」や「停車位置」といった類のキーワードが出ています。

| 宣伝する商品やサービス | | | | | | |
|----------------|-------------|---------|---|----------|---------------|---|
| 乗車位置 | | | | 候補を取得 | 検索条件を変更 | |
| 広告グループ候補 | | キーワード候補 | | ダウンロード | すべて追加(801) | |
| キーワード(関連性の高い順) | 月間平均検索ボリューム | 競合性 | ? | 平均クリック単価 | 広告インプレッションシェア | ? |
| 乗り換え乗車位置 | 210 | 低 | | ¥1 | 0% | » |
| 電車乗り換え案内 | 22,200 | 低 | | ¥32 | 0% | » |
| 乗り換え案内 アプリ | 22,200 | 中 | | ¥38 | 0% | » |
| 駅乗り換え案内 | 1,300 | 低 | | ¥56 | 0% | » |
| 乗車位置案内 | 90 | 低 | | ¥0 | 0% | » |
| 乗車案内 アプリ | 720 | 中 | | ¥25 | 0% | » |
| 路線案内 アプリ | 390 | 中 | | ¥27 | 0% | » |
| アプリ乗換案内 | 320 | 低 | | ¥54 | 0% | » |
| 乗換案内 アプリ | 880 | 低 | | ¥44 | 0% | » |
| 乗り換え車両位置 | 170 | 低 | | ¥0 | 0% | » |

そこで、⑤の記事タイトルには「乗車位置」や「停車位置」といったキーワードを入れるようにしました。

「乗車位置」や「停車位置」といったキーワードで検索してくる人としては、単純に乗車・停車位置を判断する方法を知りたい人だけではなく、東京や大阪といった大都市圏において、座るというよりは、改札口・階段に近い位置や乗り換えがしやすい位置といったスムーズに早く移動できるために乗車位置を知りたいという方も含まれます。

ただ、記事タイトルにおいては部分的な検索ニーズの除外は競合の激しいネットビジネス系のジャンルでない限りは無理して行なう必要もないと思ったので、記事の内容と説明文をしっかりとターゲット向けに作成するようにしました。

もっとも、東京や大阪といった大都市圏において、スムーズに早く移動できるために乗車位置を知りたいという方も興味本位でみてもらえる可能性もあるので、記事において乗車位置や停車位置といったキーワードはしっかりと入れるようにして検索エンジンで上位表示を目指し、集客できる記事にするように考えました。



発行者 切り開く青空人

2011年3月からアフィリエイトを開始して、
7か月後の2011年9月に売上が月10万円を突破しました。

| 2011 年 9 月 売上 | 検索 | アフィリ件数 | アフィリ報酬 | 2ティア件数 | 2ティア報酬 | 合計販売数 | 総売上 |
|---------------|----|--------|----------|--------|--------|-------|----------|
| | | 35 | ¥126,467 | 0 | ¥0 | 35 | ¥126,467 |

さらに報酬を積み重ねていき、今は200万円以上稼いでいます。

| 累計売上 | アフィリ件数 | アフィリ報酬 | 2ティア件数 | 2ティア報酬 | 合計販売数 | 総売上 |
|------|--------|------------|--------|--------|-------|------------|
| | 672 | ¥2,207,456 | 17 | ¥4,004 | 689 | ¥2,211,460 |

そして現在、ネットビジネスコンサルタントとして活動していく
私は以下の媒体を運営しております。

●青空塾ブログ(ネットビジネスで収入を稼ぐ成功方法を暴露)

<http://www.vinci.jp/>

●アフィリエイト情報商材レビューサイト(詐欺商材撲滅活動も)

<http://www.spcourt.com/>

●無料メール講座

<http://www.vinci.jp/netbusinesskouza/freemailcourse/>

なお、私の詳しいプロフィールと実績をみたい方は
以下のページをご覧になっていただければと思います。

<http://www.spcourt.com/rinkkei/syokai.html>